

学科名	A I システム科
コース名	
授業科目	卒業制作
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	180
単位数	6
担当教員	黛 宏明
実務経験	有
実務経験職種	システムエンジニア
授業概要	グループを作成し、テーマを1つ決め目的を持った作品を制作する。まず、実装する機能やメンバーの役割分担、スケジュールなどの決定を行い、その後、設計書を作成しプログラミングを行う。
到達目標	学んだ知識や技術を集約し、グループで協力しながら1つの作成を制作し、卒業展で発表することが目的となる。一人で作業するだけでなく、他のメンバーと協力・連携をすることを意識しながらスケジュール通りに作業をすることができるようになる。コミュニケーションの重要性を理解し、自分のことだけでなく、他のメンバーの状況を確認しながら必要であれば軌道修正を行い、作業ができるようになる。また作業期間が決まっているため、期間内に決められた目標を達成できる能力を身に着ける。
授業方法	学科で学んださまざまな知識や技術を基に、総括として目的を持ったアプリケーション・システムを制作する。グループごとに作業に取り組み、自ら必要なことを学びつつ、他のメンバーと協力しあいながら、これから社会人として必要とされる協調性やコミュニケーション力を身に着ける。プロジェクトを進める上で必要なスケジュール管理、課題管理、情報管理などを意識しながら、個人ごとの作業状況を把握し、複数の人間が関わる実務に近い開発の体験を行うことを目的とする。
成績評価方法	以下の事項を総合的に評価する。 ・課題の提出状況、課題から判断する授業理解度、授業出席率、授業への参加態度
履修上の注意	授業開始時にグループを作成し、そのグループでテーマを決め、最後まで作業を行う（途中でのグループ変更はできない）授業で必要となる資料はグループ単位で準備すること。計画と役割分担はしっかり行い、バランスを取ること。評価はグループ単位で行うため、メンバーそれぞれが責任を持って作業をすること。総授業時間の4分の3以上出席していない場合、評価対象にならない。
教科書・教材	グループごとに必要な資料を各自用意する

授業計画	
第1回	スケジュールの説明と設定
第2回	グループごとに作業(1)
第3回	グループごとに作業(2)
第4回	グループごとに作業(3)
第5回	グループごとに作業(4)
第6回	グループごとに作業(5)
第7回	グループごとに作業(6)
第8回	グループごとに作業(7)
第9回	グループごとに作業(8)
第10回	グループごとに作業(9)
第11回	グループごとに作業(10)
第12回	グループごとに作業(11)
第13回	グループごとに作業(12)
第14回	プレゼンテーション(1)
第15回	プレゼンテーション(2)